

マナスルより 10月4日

皆様ご声援ありがとうございました。

10月1日快晴、無風？のなか現地時間10時前後に大蔵、小川、山梨の3メンバーとシェルパ5名が登頂出来ました。皆様の声援のおかげと感謝しております。また先行隊の日本マナスル・ガイド登山隊(山本篤隊長)のルートのおかげ、および天候の読みがうまくいき、28日からの1週間の好天の間に登頂できたことが、本当に幸運と思っています。2日にBCにもどったとたん天候が悪化、いままだ山中にいる4名のチェコ？隊の安否が気遣われています。昨日から本日にかけては頂上台地は強風が吹き、雪煙が渦を巻いています。

この秋のマナスルでは、いまのところ先のガイド隊と我々の隊のふたつの日本隊だけが成功です。輝かしいマナスル登頂50周年の年に成功したことは嬉しい限りです。他隊は引き上げたり、続行していますが、山はいっきに冬将軍が訪れた感があります。

今後の予定はあす、BCを引き上げサマの集落に下り、暫く静養してから、11日に予約してあるヘリコプターでカトマンズに戻る手はずです。帰国は16日です。 隊長大蔵

登頂メンバーより一言

山梨 証巳；

ありがとうございました。10月1日10時35分(日本時間13時50分)にあこがれのマナスルの頂に立つことが出来ました。大蔵隊長他メンバーの皆さんシェルパたちの、強力なリードと助力、そして皆様がたからの励ましのおかげと感謝しております。沢山の応援メッセージやお祝いメッセージをいただきまして、幸福感に包まれながら下山準備をしています。山梨メはなんと果報者なのだろうか？と感謝して下ります。皆様本当にありがとうございました。 BCにて

小川 武；

皆様のおかげをもちまして登頂相成りました。お礼申し上げます。それにつけても背中がかゆい！！！！